

入学式

令和4年度入学式が
東京国際フォーラム（2022.4.6）
和歌山県民文化会館（2022.4.3）で挙行されました。

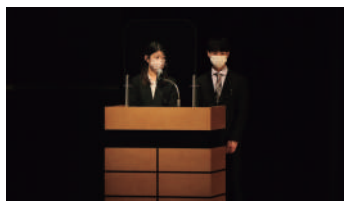
ご入学おめでとうございます。



* 大学院 医療保健学研究科 博士課程	4名	* 医療保健学部 看護学科	124名
* 大学院 医療保健学研究科 修士課程	25名	* 医療保健学部 医療栄養学科	65名
* 大学院 看護学研究科 修士課程	34名	* 医療保健学部 医療情報学科	53名
* 大学院 千葉看護学研究科 修士課程	11名	* 東が丘看護学部 看護学科	116名
* 大学院 和歌山看護学研究科 修士課程	8名	* 助産学専攻科	20名
		* 立川看護学部 看護学科	114名
		* 千葉看護学部 看護学科	110名
		* 和歌山看護学部 看護学科	97名



田村理事長



学友会執行部
馬場さんと瀬尾さんによる司会



亀山学長

模擬多職種カンファレンスの運営を通して協働を学んでいます

4年生「協働実践演習」の授業では、学生が、多職種による協働を必要とする事例について、多職種カンファレンスを運営するワークを行います。

4月は、「協働」とは何か考え、病院、在宅、学校、療養施設などでの医療職、福祉職、近隣住民が参加する「協働実践を要する事例」について学びました。また、「医療チームではリーダーにならないといけないと思っています」などと書かれた名刺から、その名刺がどの職種なのかを当てるゲーム形式の演習と市民に医療職を紹介する内容を考えるワークを行いました。5月からの領域別実習で実際の協働実践に参加したのち、9月には、複数の職種の協働が必須となる事例について、どのような職種が、どのように協働するとよいか考えます。全員がいずれかの職種になりきり、議事事項書を作成して、多職種カンファレンスのロールプレイを行います。各自で議事要旨も作成します。これらのアクティブ・ラーニングを通して、「協働実践」するための自己課題を省察していきます。



名刺交換ゲームで職種を当てます



まずはグループでチームビルディング

国立病院機構キャンパス

国立病院機構キャンパス紹介

国立病院機構キャンパスは、渋谷から電車で7分の駒沢大学駅からキャンパスまで歩いて10分という好アクセス。キャンパスは緑に囲まれた東京医療センターの広大な敷地の中にあり、目の前には駒沢オリンピック公園とおしゃれなカフェがたくさんあります。病院実習の施設である東京医療センターには学校から病院をつなぐ渡り廊下があるため雨の日でも雨にぬれずに実習に向かうことができます。食堂ではリーズナブルな価格で品揃え多数のお弁当が販売されています。



国立病院機構立川キャンパス

【コンタクトグループミーティングを開催しました!!】

4月21日(木)・26日(火)両日(5限目)、新型コロナウイルス感染症対策を万全に講じた上で、今年度初めてとなるコンタクトグループミーティングが行われました。

10グループ(240名)/日で、2日間に分かれて、教室および体育館で実施しました。立川看護学部では、学生一人一人

が4年間、楽しく豊かな学生生活を送ることができるように年2回開催しています。各学年の学生と教育職員の間で相互の交流、情報交換を目的として行っています。新入生にとっては、各学年の垣根を超えた楽しい雰囲気の中で、貴重な話を聞くことができる良い機会となりました。



雄湊キャンパス・日赤和歌山医療センターキャンパス

【和歌山助産学専攻科が開設されました!】

日赤和歌山医療センターキャンパスでは2022年4月から和歌山助産学専攻科が開設し、新入生8名を迎えました。新入生交流会の際に専攻科生全員で和歌山城へお花見に行き、すっかり打ち解けた皆さん。今は助産師に必要な知識と技術を習得する為に、講義や演習、予習復習も含めて一緒に勉強に励んでいます。1年間という短い期間ですが、立派な助産師を目指してがんばってください! 皆さんの成長を楽しみにしています。



五反田キャンパス

「採用面接に活かす準備講座」を開催しました

医療保健学部看護学科では、4年生を対象に、初めての試みとして、4月15日（金）2限目にオンラインにて「採用面接に活かす準備講座」を開催しました。第1部として、看護学科卒業生の採用面接での好印象のポイント／やってしまいがちなNGポイントを具体的にあげ、さらに、一方的ではなく、相互交流的に自己表現し、面接をすすめるためのアサーションについてのコツを学びました。第2部はより具体的に、アサーションを意識した模擬面接を就職対策委員の教員、学生支援センターのスタッフで学生役、面接官役としてデモンストレーションしました。模擬面接終了後は質疑応答の時間を設け、学生からの質問に回答しました。当日は、70名以上の学生と数名の教員の参加があり、とても実りある講座となりました。

4年生のみなさんへ
「採用面接に活かす準備講座」のお知らせ

日時：2022年4月15日（金）
10：40～12：10 オンライン開催

ねらい：

- ・看護学科卒業生の採用面接での好印象ポイント／やってしまいがちなNGポイントを知る。
- ・モノローグ（一方的）ではなく、相互交流的（対話的）に自己表現し、面接をすすめるためのアサーションについて学び、採用面接に活かせるようにする。

※アサーションとは、「自分と他者を尊重する率直な自己表現」のことをいいます。

第1部：10：40～11：20（講義）

- ・看護学科卒業生の面接における好印象/NGポイント（学生支援センター：相原さん）
- ・相互交流的に自己表現し、面接をすすめるためのアサーションのコツ（就職対策委員会：蓮井先生）

第2部：11：20～12：10（演習）

- ・対話で学ぶアサーション：採用面接編（学生支援センター・就職対策委員会）

※第1部（講義）のみの参加も歓迎です。



申込期間：3月30日～4月7日（17：00）
申し込みURL：<https://forms.office.com/r/MaZ8qD9Hie>
準備の都合上、必ず事前申し込みをお願いします。
ZoomURLは後日WebClassに掲載します。
問い合わせ先：就職対策委員会 蓮井先生 t-hasui@thcu.ac.jp

主催：学生支援センター・看護学科就職対策委員会

採用面接に活かす
アサーション

アサーションの5つのコツ

- 1) 自分の正直な気持ちを受け、自分に誠実であるために伝える
- 2) 相手の話を肯定的に受け止めて聴き、繰り返す
- 3) 相手の気持ちには応えるように伝える
- 4) 「私は」を主語にした表現で、言っただけで試みる
- 5) 感情的にならずに、率直に想や心に丁寧に伝える

新入生

新入生合同研修を開催しました。

3年ぶりとなる新入生合同研修を5月5日(木)及び5月6日(金)の2日間、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染が続く中での開催ということもあり、今年度は宿泊をせず、首都圏4学部の新入生を2グループに分けて日帰りで2日間行い、また和歌山看護学部は5月6日に和歌山にて別途での実施としました。

大学教育および医療・医学に関する全体講義として、田村哲夫理事長、亀山周二学長の講話、学外の専門講師によるコミュニケーション研修、学友会の活動紹介を行いました。

コミュニケーション研修では、4学部混合の初対面の学生とのグループワークに皆、最初は緊張の面持ちでしたが、講座終盤には連絡先を交換し合うなど、良い交友関係のきっかけとなる、思い出のイベントとなりました。

